

発行 福山市立箕島小学校PTA本部
2015年(平成27年)3月10日

「ぷらすワン」はPTA本部から
みなさまあへとひとつの情報を
お届けします。

<特集> 子どもたちの学び・輝く瞳のために 活躍するPTA本部役員の仕事

みなさんはPTAについて、どのくらい理解していますでしょうか。PTA(Parent-Teacher Association)とは、各学校ごとに組織された保護者と教職員による会であり、その本旨は保護者と教員が学びあうことで、その成果を児童生徒に還元することとされています。しかし役員の仕事や活動についてはあまり知られていないように思います。この誌を発行したきっかけの一つにPTA本部役員の仕事をもっと知っていただきたいという思いがありました。そこで、今回は、本部役員に活動についてのインタビューを行いました。



箕島小学校のPTA本部の活動についてお聞かせください。

●村上副会長

箕島小学校のPTA本部は、6年生の保護者3名と5年生の保護者3名、そして職員代表の先生で構成しています。会長と筆頭副会長、女性部長(副会長)には6年生の保護者が当たり、5年生の保護者が会計(副会長)、書記(副会長)、女性部副部長(副会長)を担当しています。

主には学校と保護者のパイプ役になり、月に1回程度本部会を開いて、会全体の事業の企画立案や調整を行っています。他団体の会議や講演会などに出席する機会もあります。参加してみると結構楽しかったり、いろいろな気づきがあったり、有意義なことがたくさんありますよ。



それぞれの役割がありますが、会長についてお聞かせください。

●山口会長

箕島小学校の保護者の代表として皆さんからの意見を学校に伝えたり、地域の行事や各種会合や会議に参加して意見をのべたり、各種PTAの研修に参加し、その内容を会員の方に伝えるなどです。



家庭と地域と学校を繋ぐ、重要な役割を行っているわけですね。PTA活動を通して、みんなの方を合わせ子どもたちが、よりよい環境で学べられるように頑張りたいという意識が大切ですね。

現在の本部には現会長を含め、会長経験者が3名います。が会長をしてみたいかがあったでしょうか？

●山口会長

これまで役員をやった事がなく地元でもないで学校行事や地域行事のスケジュールや役割がわからず苦労しました。その反面地域の方や学校の関係者の方が子どもたちのためにいろいろしてくれているのかわかる事ができて良かったと思います。何より大切なのは保護者、学校、地域の連携だと思いました。

●村上副会長

先生方はもちろん、地域の方や他の学校のPTA役員の方など、いろいろな方と接する機会が増えましたね。おかげで市や県のPTA連合会の役員までさせていただいて(涙)、ますます多くの方と知り合うことができ、様々な経験も含めて貴重な財産となっています。

●高橋副会長

とにかく子どもたちの成長する場面に関わることができたこと、多くの人と関わることができたことにつきます。多くの人と関わりながら活動を行う分、会長としての責任を感じる部分があります。どんな状況で行うにしても、「子どもの幸せな成長」につながるために向き合う姿勢が自分自身を助けるし、大切だと思いました。



わからないという不安はあるけれど、色々な方がついでにくる中で自分も成長しやり遂げることができそうです。

副会長(女性部長)を行って、いかがだったでしょうか？

●佐藤副会長

女性部の役割は会長の補佐はもちろん、母親代表として色々な講演会に参加したり、学校と保護者との架け橋となり、とても貴重な経験で、私自身のスキルアップになりました。

●藤本副会長

役員になるまでは、PTA本部役員と聞くだけで「大変そう」「面倒くさそう」「私には無理」と思っていました。実際、自分が役員になってみると、思っていたのとは違いました。確かに大変だなあと思うこともありますが、自分一人だけで行うことではないので、私でもできました。私は任期がもう一年ありますが、他の役員さんたちと協力しながら頑張ります。



学校との連携についてお聞かせください。

●加藤教頭

学校と保護者は、学校は学校としての、家庭は家庭としての責任を果たしながら、子ども達をよりよく成長させていくという共通の目的をもって連携をしているのだと思います。学校行事やPTA行事などだけでなく、信頼関係を築き、日頃からの連携をしっかりと行うことで、教育成果も高まります。また、保護者としてPTA活動等を通してつながりが深まることにより、保護者としての良い関係は、子どもたちにも良い影響があるのではないのでしょうか。



会員に向けての一言をお願いします。

●佐野校長

子ども達をしっかりと見守り、保護者としての思いをたかめていただくこと、PTA組織として横のつながりを深めていただきたい。家庭と地域と学校の三者でしっかりと箕島の子どもを育てていきたいと思っています。

●楠副会長

今年度は、副会長としてPTA活動に参加させていただきます。今年度は特に、6名の本部役員のうち、私を除く5名が、役員経験者ということもあり、非常にスムーズなPTA活動が出来たと思います。来年度は私が会長を務めさせていただきます。今年度のような活動が出来るのか？という不安な気持ちもありますが、しかし、頼もしい新役員や、退任されても小学校や地域に残っておられる旧役員の皆様のお力をお借りしながら、先生方と一体となって、箕島小学校の子供たちが、ここで学び、育ち、巣立つて良かったと、心から思える小学校生活を送れるよう、頑張っていきたいと思っています。



編集後記

ぷらすワン創刊から3年にて第7号まで発行することができました。その間、本部の活動が見えるようにという思いで活動をしていくことが出来るように工夫してきました。今後のPTA活動及び役員をされる方々のお役に立てればと思います。

インタビュー 高橋哲也
箕島小学校PTA本部役員一同